

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
 目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	36	配慮したつもりになっており、馴れ合いの言葉遣いやスピーチロックに当たると思われる言動も見られる。身体拘束や接遇に対し、内部だけでは教育しきれない。初心に戻り、学びなおす必要を感じている。	第三者の関わりを活用し、ケアの基本姿勢、身体拘束、接遇について見直す。	<ul style="list-style-type: none"> ・法人内部の取り組みを活用し、アドバイスを募る。 ・法人内外の人材を活用し、研修を組み立てる。 ・外部研修への参加を増やす。 	12ヶ月
2	4	2か月に1回の開催はできるようになったが、単なる事業内容・介護内容の報告に終始している。	地域との情報交換の場として活用できるように工夫する。	<ul style="list-style-type: none"> ・参加者からの発信方法について検討する。 ・会議内容を前後半に分け、後半は一つのテーマに基づいた意見交換の場として提供してみる。 	6ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。